

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) マックスバリュ西日本株式会社	住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒732-0814 広島市南区段原南一丁目3-52広島段原ショッピングセンター5階
----	-------------------------------	----	---

本票作成 部署名：総務部

主たる業種 分類コード 56 業種名：各種商品小売業

事業の概要 食料品を中心とした小売業

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	マックスバリュ水島店	倉敷市水島高砂町3番35号
	②	ザ・ビッグ平島店	岡山市東区東平島1001-1
	③	ザ・ビッグ和気店	岡山県和気郡和気町福富442番1
	④	ザ・ビッグ岡山一宮店	岡山市北区檜津567
	⑤	ザ・ビッグ連島店	倉敷市連島町鶴新田1140-1
	⑥	ザ・ビッグ倉敷店	倉敷市笹沖1337

特定事業者の該当要件  ①燃料等原油換算1,500kℓ以上  ②バス・トラック100台、タクシー250台以上  ③CO<sub>2</sub>換算3,000t以上  
(●工場等の数 11 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(平成 28 )年度排出量	目標年度(平成 31 年度)
	17,374 t CO <sub>2</sub>	16,722 t CO <sub>2</sub>	16,756 t CO <sub>2</sub>

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 28 )年度排出量
	①	マックスバリュ水島店	3,049 t CO <sub>2</sub>
	②	ザ・ビッグ平島店	1,875 t CO <sub>2</sub>
	③	ザ・ビッグ和気店	1,568 t CO <sub>2</sub>
	④	ザ・ビッグ岡山一宮店	1,603 t CO <sub>2</sub>
	⑤	ザ・ビッグ連島店	1,812 t CO <sub>2</sub>
	⑥	ザ・ビッグ倉敷店	721 t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度 ( 5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 28 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	3.4 %	3.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 延べ床面積 ( 5 4、0 5 2 m <sup>2</sup> )	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 28 ) 年度	目標年度
		0.320 t CO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	0.309 t CO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )	0.310 t CO <sub>2</sub> /( m <sup>2</sup> )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 28 年度)	達成率等
指標の状況				

【削減状況の自己評価】

5ヶ年中に、売場冷蔵・冷凍ケースの増設及び猛暑による気象の変化による電力使用量の増加が影響し、当初目標に対して未達となる。

**【推進体制】**

今後もISO14001の取組を中心に環境に優しい企業として、従業員教育を進めた。特に電力使用量の目標と進捗を実施した。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全店	(28年度実施分) 冷蔵ケース清掃指示、冷蔵ケース設定温度基準の指示、陳列ルールの指導、省エネチェック、ISOを活用した電気使用量の目標管理、 (今後実施予定分) 秋冬季時の「生ゴミ庫」「冷蔵ケース」の温度管理の基準を設定する。

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・クールビズの実施
- ・ライトダウンキャンペーンへの参加
- ・ISO14001の取組のステップアップ